

FIELD TRIP

幼児を連れて行ける
そんな森林は
けっこうあるものです。
ここからは札幌周辺の
遊べる森林公園をご紹介します。

野幌森林公園
三角山遊歩道
西岡公園
支笏湖野鳥の森
利根別休養林
恵庭公園
高丘森林公園
マオイ丘陵

札幌

札幌の周りには
遊べる森林が
たくさんあるのじゃ。
再び幹爺と一緒に
見て回るのである。



森林の遊びは気候の良い季節だけの専売特許ではない。
雨が降ればよみがえったような鮮やかな緑を見ることが出来るし、
晴れている時よりも顔を出す生き物がたくさんいる。カエルとかミミ
ズとかね。
雪が降ればふかふかのクッションの上で遊んでるようなもの。いつ
もは落ちることを心配してしまう木登りだって、いくら落ちても転ん
でも、全然痛くない。その時々によって変わる表情は、もちろん森に
よっても変わってくる。北海道は森林の宝庫だ。そして札幌の周りは、
気軽に遊べる森林公園の宝庫なのだ。

森林に、会いに行こう。
森林と、遊びに行こう。

江別市

野幌森林公園



札幌のすぐ近くにあつて、行くのにとても便利なおとこだ。この森はとても大きな森だ。まずは森林公園駅近くの百年記念塔に行くのがいいかな。芝生もあつてそこで走り回ったり、遊ぶこともできる。お弁当をたべるにもいいよ。

平らで歩きやすい大きな森。森というと坂道で疲れると思う人も多いかもしれないが大丈夫。道がたくさんあつて、一時間でも半日でも、いろいろなコースを組み合わせて歩けるよ。

森、森、森。

静かに森を歩いてみよう。大麻駅に近い、大沢口から最初の四辻までの間、自転車のノロノロ運転競争みたいなのをやってみよう。スタート。森の天井を見上げたり、右向いたり、左向いたり、じっと立ちどまつたり、しゃがみこんだり、見えている四辻まで競争。誰が一番おそいかな。しゃべつたら負けだよ。

森の音を聞いてほしいな。森の天井のみどり、差し込んでくる太陽の光。カラフルな葉っぱも見てほしいな。ずっと森の奥から、森の誰かが話しかけてくるのが聞こえてくるまで、このわずかの距離だけど、時間をかけて歩いてみてね。



札幌市

三角山遊歩道



街からすぐ近く。

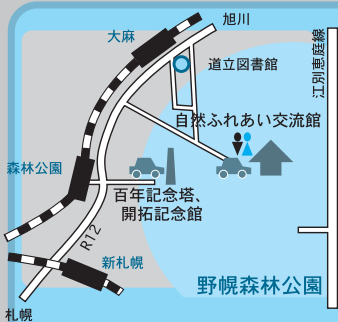
元気に山を登るところだな。ふもとに住んでいるたくさんの方が利用している山。歩く人も多いので安心だ。山道と昔のトラツクの道と交互に歩いて、どんどん登る。山頂からの眺めはすごいよ。さつぼろの街が全部見える。大きな街だなんてわかる。道々、お花も鳥もいろいろいるから気をつけて見てね。毎日来ている人もいるからお花の名前おしえてくれるかもね。

夏の山頂にはチョウチョが風に乘つて遊びに来てるんだ。秋はトンボだね。いっぱいいるよ。

山の上まで
鳥や蝶々。

夏の日山頂にすわつて吹きあがつてくるキアゲハをまわっているというのはいかんな鳥さんも横切つていくかもしれないよ。秋にはハリオアマトツバメなんて大きな鳥も、飛んできてシューーなんて大きな風を切る音が聞こえるかもね。

山に行つたら、しばらくじっとして草木のそよぐささやきや、鳥の動きを感じることに。それをお母さんに話してあげてね。



○野幌森林公園
札幌近郊の巨大な森林公園。アクセスはたくさんあるが、開拓記念館や自然ふれあい交流館から入りやすい。自然や昔の北海道の暮らしを見学してから外で遊ぶことも出来る。

- 自然ふれあい交流館 9:30~16:30 休館：毎週月曜日
- 北海道開拓記念館 9:30~16:30 休館：毎週月曜日



○三角山遊歩道
三角山への登山口は西野からが便利。多くの人が登るために冬でも登りやすい登山道がある。登山道は長くつながっており、大倉山などに縦走できるため、ちょっとアドベンチャー気分な長い山登りも体験できる。駐車場は大きくないので注意が必要。

札幌市

西岡公園

西岡水源地



○西岡公園
かつて水源地だった場所を公園化したものだが、木道などあって歩きやすく、楽しめる。駐車場はあるが、冬期間閉鎖なので注意が必要。

札幌羊ヶ丘近くの西岡水源地。池とそれを取り巻いて山道がよく整備されているよ。近所の人たちにもよく利用されている。道も平らだから歩きやすい。池の奥の湿原の木道歩きもいいよ。春のミスバショウからいろんな花も咲いて、それに小鳥の声も多いよ。

夏はハイキング。池の周りをぐるりと一回りなら一時間もかからない。幼稚園バスも来ているよ。

冬の餌台に集まる鳥たちは森の楽しみ。

西岡の楽しみのひとつは、冬の餌台だよ。自然の好きな人たちが、みんなで餌を持ち寄って、みんな鳥さんたちと仲良しになるうと餌をおいているのさ。冬だけどみんなが歩いているので雪が踏み固められて道になっている。だから安心。途中の橋のところ、池の流れ出るところには、マガモさんが冬越ししている。

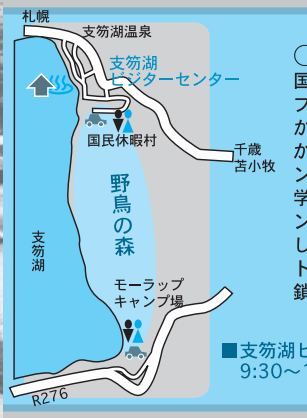
餌台に行く時はヒマワリの種を持って行ってあげてね。手に乗せて、じっとしていると鳥さんが手に乗ってくれるかもしれないよ。おどかさないようにじっとしていること。じっとしていることが自然と仲良しになるために大切なことなんだ。



千歳市

野鳥の森

支笏湖



○支笏湖野鳥の森
国民休暇村からモーラップキャンプ場までいくつかのルートで遊歩道が広がっている。ビジターセンターでも自然について学べるし、夏にはボランティアの方がガイドもしてくれる。トイレや駐車場は冬期閉鎖になるので注意が必要。

■支笏湖ビジターセンター
9:30~17:30 冬期は火曜日休館

湖沿いの気持ちいい歩道。

湖に沿った森の道。そんなに上り下りがない道。眺めはいいし急ではないので歩くのもいい場所だ。温泉に入ることにして、その前に歩いてみるのがいいかもね。

支笏湖ビジターセンターで森の生き物たちのことを見てから歩くのもいいかな。

湖岸にある古い鉄橋もなかなかいいよ。展望台からは支笏湖の眺めがいい。湖がでつかいのわかる。温泉の前の広場で虫さを見つけたら、鳥さんの声を聞くのもいいけれど、モーラップにつながる道を歩いてみよう。湖を見ながらの森の道だよ。

木々の間から湖が見える。道のそばにはお花も咲いて、鳥さんの声も聞こえる。鳥は初夏がいいな。すごく近いとこでキビタキの目のさめるような黄色に出会えるかもね。

ゆっくり歩く。周りの生き物に合わせて。

そういう時はスタスタはダメなんだ。ゆっくり、ゆっくりが大事だよ。鳥さんたちはみんなに会いたがっているのに、歩いている君たちが、せかせかしているからむこうであきらめてしまうのさ。そんなことではいけないよ。



岩見沢市

利根別休養林



水を守る森

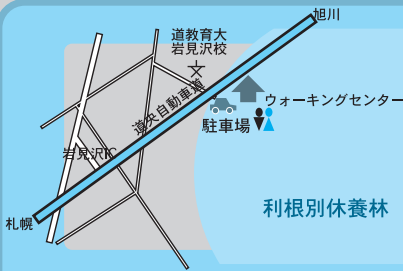
みんなが使う水をためる大きな池があるところ。この水が枯れないように、森をきちんと残してあるところ。森は降ってきた雨をたくわえて、ゆっくりと池に水を流し出す。だから、大きな森がいるんだ。

高速道路そばの入口には園地があつて、ここで遊んでいてもいいよ。木もいっぱい鳥の声も聞こえるよ。ウォーキングセンターもあるから雨が降ってきてても大丈夫。少し山道だけど、たくさんハイキングコースがあつて、長いから短いまで組み合わせができる。

奥まで行けば
利根別原生林。

池の向こう側のコースがいいよ。山頂までの緩やかなコース。ここには大きな木があつて森らしい。木の下に立って森の天井を眺めてほしいな。両手を広げてみどりやいっぽいに受け止めてほしいな。お花もいっぱい。鳥さんたちもたくさんいて歌声が聞こえるよ。

山頂まで行ったら帰りは車の道をゆっくり降りてくれば元の園地に戻れるよ。



○利根別休養林

大正池という貯水池を回る散策ルートが面白い。キャンプ場などもあるが、ウォーキングセンターは木工室や研修室などもあり、利用しやすい。

恵庭市

恵庭公園

川のはじまり。
水の旅を感じる。

ここはね、川の生まれる森なんだよ。森の奥の地面の中から、地面にしみこんだ水が湧き出して、それがだんだん集まって川になるんだ。水の湧き出している所は良くわからないのだけど、いつのまにかきれいな流れになっている。不思議な森なのだ。

どこかで降った雨がゆっくり地面にしみ込んで、それが真っ暗な地面の中を流って、やっと出てきたのがこの公園の森の中なのだ。長い長い水の旅だったのだ。そして、今度は川になって海までの旅だ。今度はいつ戻ってくるのかな。

歩きやすい。
遊びやすい。

道もよく整備されているし、平らだし歩きやすい。森の奥の方にはとても大きなドングリの木があつてこの木にも会ってほしいな。近くの幼稚園なんかもよく遊びに来ているとこだ。春にはたくさん花も咲くよ。鳥も多いとこなんだ。

運動公園とくっついているのでそっちも遊びに行くといいよ。



○恵庭公園

恵庭公園は、森林に入る遊歩道も面白いが、広い園地には子ども達が遊べる遊具も点在するので、森林に入りたがらない子にも遊びやすい。また、陸上競技場、野球場などがそろうた運動公園が隣にあるため、スポーツの関係する行事でも使いやすいだろう。

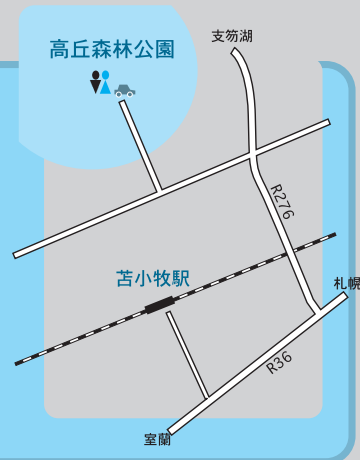


苫小牧市

高丘森林公園



○高丘森林公園
広い裾野を持つ樽前山の台地の公園。自然観察コースやバリアフリーのコースなど、散策路が充実している。正面の金太郎池には公園管理事務所のほか、バーベキューハウスなどもあって、園地もきれいだ。他にもミズナラ公園口などから散策路に入れる。



近くの北大の苫小牧演習林もいいよ、川も芝生もあって楽しめる。道もいっぱいついていけるんだ。



他の森に行くのも良いかもしれない。

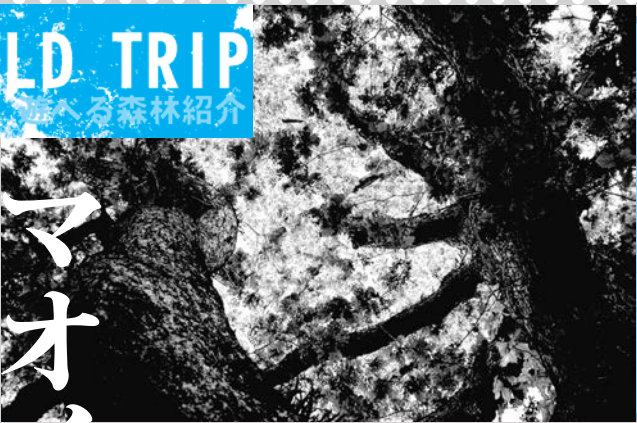
森の木にはおもしろい形に枝を出したり、途中に穴をぽっかり空けていたり、いろいろな木がある。おもしろいな、と思う木をみつけたらその形を手足を使って、その形になってみよう。お互いにどの木をまねしているのか、あてっこするのがいいよ。森の中の木になって、森の話、してくれないか。今朝、リスが登ったときのこと、教えてくれないかな。

木を見てみよう。木の気持ちになってみよう。

苫小牧の街に近いところ。広い森の公園だ。池のある園地もあって小さな子がいても、そこで遊べる。森の道はたくさんあっていっぱい歩ける。坂もそんなにきつくないからいいよ。初夏からお花も咲いて、鳥の声も森の中から聞こえてくるよ。森の奥からの音。森のにおい。ほおにたれる風。しばらく、森の中にあたって静かに耳をすませてみてね。

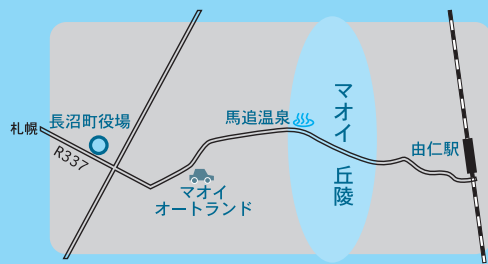
長沼町

マオイ丘陵



○マオイ丘陵

マオイオートランドや温泉などには公衆トイレなどはないので、道の駅ですませておこう。オートランドは冬期間営業しないので注意が必要。



おとうさんと森の道で立ち止まり、森の中のひんやりした空気をいっぱい吸い込んでね。気持ちいいよ。そういう時は両足をしっかりとふんばって、手をゆっくり上げながら息を吸い込むんだよ。それからゆっくりゆっくり吐き出す。これが極意なんだ。

深呼吸をするととても気持ちが良いんだ。

もうひとつは馬追オートランドからの道。みんなが湧き水を汲みに来ている井戸から登る。帰りに温泉に行くことに行ける。ところまで行って帰ってくるのいいかもね。山だから足もともったり、半ズボンはずかしいよ。手袋なんかも持っているといいね。夏場はオートキャンプ場からハイキングもいいかな。

ゆつくりとハイキングを楽しむ。平野の向こうに札幌の町や野幌森林公園を眺められる低い山々。ハイキングにいいよ。たくさん行くところはあるけれど。ひとつの案は長官山という馬追丘陵の端っこの山に登るコース。馬追温泉のところから行くのがいいかな。そんなに急でもないからゆつくり行けばいい。

もうひとつは馬追オートランドからの道。みんなが湧き水を汲みに来ている井戸から登る。帰りに温泉に行くことに行ける。ところまで行って帰ってくるのいいかもね。山だから足もともったり、半ズボンはずかしいよ。手袋なんかも持っているといいね。夏場はオートキャンプ場からハイキングもいいかな。

